

令和7年度 全国いじめ問題子供サミット〔1月24日 文部科学省 講堂〕 「ネットいじめをなくすために私たちにできること」 中学生3名が参加

開会では文部科学省事務次官の増子宏氏は、児童生徒、引率者に向けて「いじめは人と人との関わり人間関係の中で生まれる問題だと思います。様々な思いがある人と人、その気持ちのすれ違いが大きな問題になる前に解消できることが大切な事だと思っています。一方、ネットいじめの数も年々増えています。今回のテーマは『ネットいじめをなくすために私たちにできること』としました。ネット上の関わりにおいても心のすれ違いを減らして早い段階で、すれ違いを解消していくこと、本日は皆さん一人ひとりに『大切であること』を話し合ってもらい、全国に向けたメッセージを発信してもらいたいと思います。皆さんの思いに共感して、周りの人を大切にする仲間が増えていけば、いじめがない環境に一步步近づいていくように思います。皆さんの活発な議論に期待しています。また暴力行為に対して、文部科学省は、皆さんが安心して学習できる環境を守るために教育委員会や学校とともに取り組んでいます」などとお話をくださいました。本校生徒も他の小中学生も少し緊張しながら本サミットの意義を考えている様子でした。

午前は、参加校が大きく2つに分かれ、ポスター発表をするグループと、発表を聞いて質問するグループに分かれ、本校以外のいじめ防止の取り組みの具体策を知ることができました(写真④)藤嶺生3名も1回ずつポスター発表を行い、いじめ行為や男子校の様子に関する質問に答えていました。

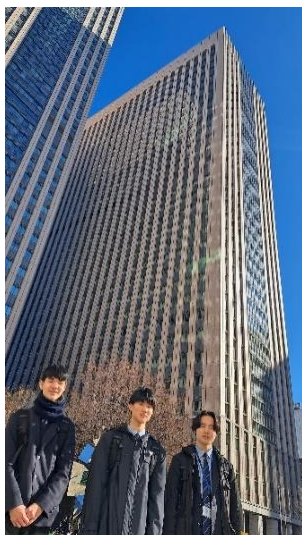
午後はゲスト体験談、グループ協議、全体交流が行われました。ゲスト体験談では、全国の学校を一番回っているお笑いコンビのオシエルズ(矢島ノブ雄氏・野村真之介氏)の講演があり、いじめ被害体験に関するお話をお聞きしたり、「数学の授業」などのコントを見たりしました。グループ協議では、ネット利用に関する人間関係について意見を出し合い、また「いじめが起こらないようにするために何ができるか」を協議しました。24のグループは協議を踏まえ、いじめ防止のためのメッセージを作り、それを全体で発表し各グループメッセージを共有し、子供サミットはまとめられました。藤嶺生3名は各グループで積極的に意見を交わし、標語に向けまとめていく発言もしていました。舞台上でグループのメンバーと協力して発表できました。

子供サミットの講評として、オシエルズの矢島ノブ雄氏・野村真之介氏から「グループ協議の時にあなたの意見は？と自分だけの意見だけでなく、他者の意見を尊重する姿勢が見られ素晴らしかったです。また先に相手の意見を聞くことも、相手に矢印を向けるヒント(他者への関心)になると思います。またリーダーシップの逆、フォロワーシップも大切です。さらにまた『いじめを止めること、周囲と協力して防いでいくこと、そして加害者にならないこと』この3つのことが皆さんの発表からわかったことです。最後にはNo, から Yes, and のコミュニケーションの工夫」など、語ってくださいました。

中3生3名は、「全国の児童生徒と直接話すことは貴重な体験。色々な学校の様子を知ることができました。普段学校の中では知ることができないことを知り理解を広げることができました」などと話し、充実した一日を過ごしました。貴重な経験を有難うございました。

〔いじめ防止の標語/メッセージ〕

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 送る前 流されないで 立ち止まる② We Are Having 意思決定③ 自分の気持ち いつでも話してね 側でちゃんと 受けとるよ④ 「SNS宣言」 S=責任持って N=ネットに頼らず S=SNSを利用しよう！⑤ 必笑のトライアングル⑥ インターネットは使い方によって相手を傷つける 「気付いていないふりをしない」 「相手のことを考える」 「困ったときは相談」⑦ 個性を大切に、SNSを正しく活用しよう！⑧ いじめゼロを目指して家族や先生などと協力し、 みんなで過ごしやすい環境を作っていきましょう！⑨ 意思疎通をていねいに⑩ STOPerになろう！！⑪ 「(ネットに)頼らず、(周囲に)頼る」⑫ 一時停止～その先を考えて～⑬ 「大人な心」 | <ul style="list-style-type: none">相手のことも自分のことも考える一言一言に責任を持つ物事を客観的に考える⑭ 「逆流宣言！！」 トラブルに流されず、自分が正しいと思ったことを伝える⑮ もとう宣言！！⑯ いじめ防止三原則 「しない・されない・見過ごさない」⑰ 相手の気持ちを考えよう⑱ いじめなくそう⑲ いじめだめい⑳ いじめのないみんなが笑顔になれる世界をつくっていきませんか？㉑ 聞き逃すな！小さなSOS！㉒ 相手に伝わる前に考えよう！自分の発言・行動を一人で抱え込まずに頼ってもいいんだよ 仲間・大人を自分自身で見直して、相手を傷つけないようにしよう㉓ 「立ち向かえ！！宣言」㉔ 「STOP！その言葉、永遠に消えない」 |
|---|--|



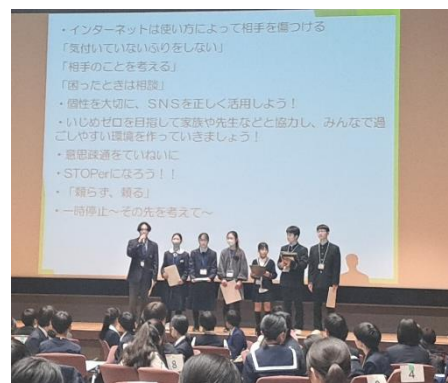
写真①開始前、正面玄関にて。 写真②講堂入口前にて。 写真③開始前ポスターを持って撮影。



写真④ポスター発表、質疑応答。 写真⑤ゲストのオシエルズ 講演。 写真⑥グループ協議の様子。



↑ 写真⑦他地域ポスター(鹿児島県) ↑ 写真⑧他地域ポスター(香川県) 写真⑨グループ協議



写真⑩グループ協議 写真⑪グループ協議 写真⑫全体発表